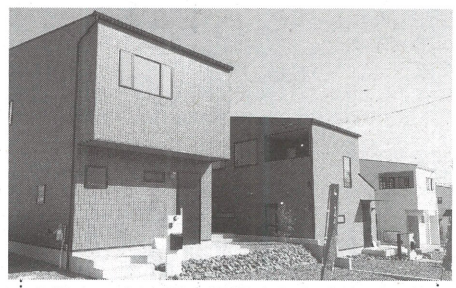
京都・木津川で未来型住宅博覧会

ナカザワ住宅博

新商品や研究開発中商品を採用

関西大手の建材小売業のナカザワ建販（大阪府岸和田市、中澤秀紀社長）が、新しい手法の住宅資材の展示会「ナカザワ住宅博」を展開している。

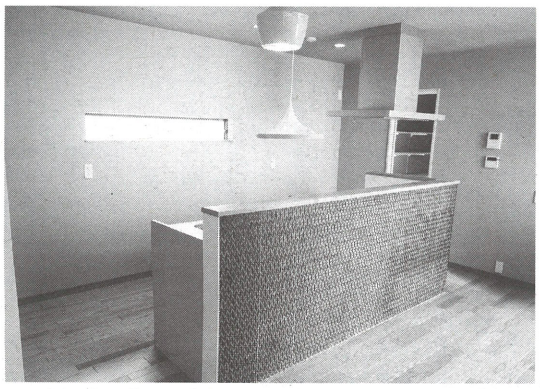

京都府・木津川で開催されたナカザワ住宅博は、7区画に住宅が新築された

従来の展示会のように建材や住設機器などの製品を、展示会場に数日間限定で出展したメーカーや流通の販売担当者が説明するのではなく、新築住宅の数区画を使って建材や住設機器などの施工した形が見られる未来型の住宅博覧会だ。

展示期間も1カ月以上の長期間となるため、自由な日程で見学できる。出展メーカーからは小間代を徴収せず、出展する予算の上限を決め、それに見合った製品を提供する仕組みだ。

新しい製品や開発中の製品なども多数出展されるため、直接的に施工状態が見られるほか、来場するビルダーや工務店、一般の施主などから意見等も聞け、直接反応が分かるのが特徴だ。

佐々木博ナカザワ建販専務（レビック社長）は「平日は業者が多く、土日は一般施主の来場が多い。メーカーや当社の営業担当者は、開催が長いため自由に利用して、取引先に合わせて案内している。土日は休みたいという担当者には、とても合った展示会だ。ソフト面を情報収集し、商品化していくことをメーカーと一緒になって考えるなど、未来戦略の場にしていきたい」と話している。


建材・住設メーカーが新商品や開発研究中の商品も提供した

同社は、サンハウジング（京都府木津川市、島田圭社長）と共同で、2月20日～3月31日に京都府木津川市で新築住宅（木造2階建て）の7区画を使ってナカザワ住宅博を開いた。

当初は3月20日までの開催予定だったが、好評につき31日まで延長された。来場者数は目標の200社を上回ったほか、来場したビルダーや工務店、不動産業等の合計受注戸数は1万棟分を超える規模となった。これを実際の注文につなげたいと考えている。

洗面所周りにも斬新なデザインの製品が使用されている

7区画の住宅には、建材・住設機器の新しい商品や開発中の商品が採用されたほか、職人不足等を配慮して同社の大型パネルも2棟で試験的に使用した。

コンセプトは「未来を創造するレイアウトが特徴だ。

基本プランの間取りを選び、そこに間仕切り壁と壁紙、タイルを選択することで、窓取りとインテリアが完成するスタイルで、注文住宅よりも手間が省け、建売住宅よりも自由度の高い住宅だ。

MIXスタイルが生み出す心地よい住空間「鎌倉・モダンスタイル」（24号地、同110・12平方㍍）は、庭からつながる洗面室までの動線上で、通り抜ける趣味室は汚れても気になりにくいフロアタイル仕上げだ。

このほか、「カリフォルニア・カフェスタイル」「トスカーナ・モダンカントリースタイル」「ミラノ・スタイリッシュカフェスタイル」「NY・ホテルライクスタイル」があり、展示期間中に売れる住宅が出るなど、来場者の関心を集めた。

今後は、2020年1月ごろには大阪府茨木市内で8区画を使ったナカザワ住宅博の開催を企画している。

シックな色合いでまとめた落ち着いた空間の「セブ・ラグジュアリーホテルスタイル」には、オールステンレス製のシステムキッチンが配置されていた

ステップステージが生み出すスペシャルな空間「カリフォルニア・カフェスタイル」

関西・四国版

10日に福岡ショールーム新規開設

朝日ウッドテック

朝日ウッドテック（大阪市、海堀哲也社長）は10日、移転した福岡ショールームを、床材のみずみずしい木味を大面積で体感できる施設として新規に開設する。

新しい福岡ショールームは、展示面積100平方㍍の空間に、ムク材挽き板化粧フロア「ライブナチュラルプレミアム」をはじめ、ツキ板化粧フロアの「ライブナチュラル」、中厚単板を採用した「ライブナチュラルプラス」などの高意匠・高機能床材「ライブナチュラルシリーズ」、今年1月に販売開始した壁材ブランド「the wall」などをそろえ、靴を脱いで素足で素材感を確かめられる五感体感型ショールームとなっている。

また、全体を光と影で演出し、天然木ならではの美しい表情を確認できる照明設計のほか、床暖房や防音フロアの踏み感、仕上げ材の種類による足触りの違いを比較体感するコーナーなども装備している。

このほか、ライブナチュラル プレミアムをはじめとする床材、それらの床材にコーディネートできる壁材、造作材の持つ天然木の魅力を余すことなく体感できるショールームとして生まれ変わる。

今回のショールーム移転に伴い、営業所も同じビル2階へ移転する。同ショールームの立地は、JR博多駅から徒歩約10分、福岡空港からも電車と徒歩で約10分と、アクセスしやすい場所だ。

住所は、福岡市博多区博多駅東3－13－28 ヴィトリアビル1階。電話092・515・1451（ショールーム）、092・481・5228（事務所）。

営業時間は午前10時～午後5時。定休日は水曜日、夏期休暇、年末年始、ゴールデンウイーク。

名古屋と東京で特別講演会

ケイミュー

ケイミュー（大阪市、木村均社長）は、非住宅市場開拓に向けた取り組みの一環として「アーキテクト特別講演会」を実施している。今年は4月に名古屋市で開いたほか、14日に東京・飯田橋で開催する。

中小企業振興会館で商品展示も行われた

4月25日の中小企業振興会館吹上ホール第1ファッション展示場（名古屋市）での講演会には392人（ビルダー約180人、設計事務所約160人など）が参加した。同講演会では、建築家の谷尻誠氏（SUPPOSE DESIGN OFFICE代表取締役）が「はじまりについて」をテーマに話した。

会場には、ケイミューの新商品である窯業外壁材ネオロック・光セラ16セラトピア「フィエルテ」や同光セラ16「レクタングル」、金属サイディングはる一番「煉石柄Ⅲ」、「流刻柄」などが展示され、来場者の関心を集めた。

イメージをかたちに
3次元NCルーター
特注造作材製造
各種　練付　積層　無垢
JAS認定工場　JPIC-LT-201
(株)桝忠銘木店
http://masuchu.co.jp
TEL 0747-26-3600
FAX 0747-26-3605